

2021年9月3日

各位

会社名 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫
(コード番号8267 東証第一部)
問合せ先 財務担当責任者 宮崎 剛
(電話番号 043-212-6042)

公募ハイブリッド社債（公募劣後特約付社債）の 発行条件決定に関するお知らせ

イオン株式会社（以下、当社）は、本日、総額700億円の公募形式によるハイブリッド社債（以下、本社債）の発行について、下記の通り発行条件を決定いたしましたのでお知らせいたします。

本社債の概要

1. 社債の名称	イオン株式会社 第8回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）	イオン株式会社 第9回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）
2. 発行金額	400億円	300億円
3. 当初利率	年1.185%（注1）	年1.734%（注2）
4. 払込期日	2021年9月9日	
5. 償還期日	2051年9月8日 但し、当社の裁量で2031年9月9日以降の各利払日において、繰上償還が可能	2056年9月8日 但し、当社の裁量で2036年9月9日以降の各利払日において、繰上償還が可能
6. 借換制限	あり（注3）	あり（注4）
7. 利息の任意停止	当社は、ある利払日において、その裁量により、本社債の利息の支払の全部又は一部を繰り延べることができる	
8. 劣後特約	本社債の弁済順序は当社の一般の債務に劣後し、普通株式に優先する	
9. 取得格付	株式会社格付投資情報センター：BBB	
10. 資本性	株式会社格付投資情報センター：「クラス3、50%」 S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社（以下、「S&P」という）：「中資本性、50%」	
11. 発行形態	日本国内における公募形式	
12. 引受会社	みずほ証券株式会社（事務主幹事）、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、ゴールドマン・サックス証券株式会社	みずほ証券株式会社（事務主幹事）、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、SMBC日興証券株式会社、岡三証券株式会社

（注1）2021年9月9日の翌日から2031年9月9日までは固定利率、2031年9月9日の翌日以降は変動利率（2031年9月9日の翌日に金利のステップアップが発生）

（注2）2021年9月9日の翌日から2036年9月9日までは固定利率、2036年9月9日の翌日以降は変動利率（2036年9月9日の翌日に金利のステップアップが発生）

（注3）当社は、第8回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）（以下、第8回社債）を期限前償還又は買入れにより取得する場合は、これらを行う日以前12ヵ月間に、信用格付業者から第8回社債と同等以上の資本性が認定される調達方法により、第8回社債を借り換えることを想定しています。ただし、以下をいずれも満たす場合には、同等以上の資本性が認定され

ご注意：この文章は、当社の利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

る調達方法による借り換えを見送る可能性があります。

- (i) S & Pが当社へ付与する長期発行体格付がBBB以上であり、かつBBBの場合はアウトルックが「ポジティブ」以上で、償還又は買入消却によりこの水準（アウトルックを含む。）を下回る懸念がない場合
 - (ii) 当社連結デット・エクイティ・レシオ（金融事業を除く）が1.9倍以下であり、かつ、連結自己資本の金額が2022年2月期第1四半期末に比べて第8回社債の総額以上増加している場合
- (注4) 当社は、第9回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）（以下、第9回社債）を期限前償還又は買入れにより取得する場合は、これらを行う日以前12ヵ月間に、信用格付業者から第9回社債と同等以上の資本性が認定される調達方法により、第9回社債を借り換えることを想定しています。ただし、以下をいずれも満たす場合には、同等以上の資本性が認定される調達方法による借り換えを見送る可能性があります。
- (i) S & Pが当社へ付与する長期発行体格付がBBB以上であり、かつBBBの場合はアウトルックが「ポジティブ」以上で、償還又は買入消却によりこの水準（アウトルックを含む。）を下回る懸念がない場合
 - (ii) 当社連結デット・エクイティ・レシオ（金融事業を除く）が1.9倍以下であり、かつ、連結自己資本の金額が2022年2月期第1四半期末に比べて第8回社債及び第9回社債の総額の合計額以上増加している場合

以上